

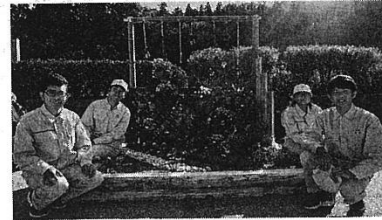
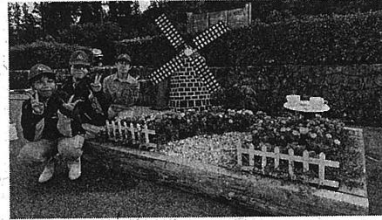
ミニガーデン彩る

丹波地域 産高や東雲高が出展
3会場

「丹波の森ミニガーデン展」(兵庫丹波の森協会主催)が、丹波並木道中央公園(西古佐)など3会場で開催している。各会場に花壇2基が設置され、来場者の目を惹きつけている。木枠で囲った2・3坪×1・5坪の花壇を、それぞれのテーマに沿った草花で彩っている。11月5日まで。同公園では篠山東雲、篠山産業両高校が花壇を整備した。

篠山東雲は、さん(3年、丹南中出身)、さん(同、篠山東中出身)、さん(2年、丹南中出身)、さん(3年、同)が、「移り変わる世界の中であなただは愛しているか、歓喜をあげるか」と題し、黄泉の国と現世を表現。境目に白い石を敷き、黄泉の国には多肉植物を点在させ、現世にはケイトウ、アキランサス、ゴキキトウガラシ、コキアなどを植え、ラティスにハンギングバスケットを飾っている。

篠山産業は、いずれも1年生のさん(丹南中出身)、さん(西紀中出身)、さん(山南中出身)が、「3時の集合場所」をテーマに表現。機械工学科の生徒が作り、3人で塗装して仕上げた木製の風車や、「不思議



施設を彩る篠山産業(写真上)と篠山東雲高校のミニガーデン。丹波篠山市西古佐で

の国のアリス」をイメージしたティーカップを置いた。白い石で奥行きのある小道を表現。高さのあるハケイトウで立体感を出している。

また、丹波の森公苑(丹波市柏原町)では丹波の森花くらぶ、更生保護女性会山南支部小川校区が、丹波年輪の里(同)では氷上高校、丹

波市商工会女性部有志が展示している。同協会(0795・73・0933)。

2023年10月29日
丹波新聞